



check point

3 避難先を複数用意！

複数の避難先を考えておき、状況に応じてより安全な避難を選択しましょう。

パターン①

浸水のおそれがない
親戚・知人宅等

パターン②

浸水しない階への
在宅避難

パターン③

①・②が難しい場合
避難所

※廃校・休校となった江面第二小学校、上内小学校、菖蒲南中学校は、当面の間、避難所開設の際は利用可能です。

あなたの避難パターンをまとめよう！

- ①親戚・知人宅等 ()
- ②在宅避難 可能 (階) ・ 不可能
- ③避難所 ()

うちの場合は…

- ①県外のおばさんの家
- ②2階に在宅避難可能
- ③近隣の江面小学校 (安全レベル★★)

Point!

外へ避難する場合は、安全な避難経路を事前に確認しておきましょう！特に道路が冠水していると、ふたが外れたマンホールや側溝、用水路などが見えない場合もあります。



check point

4 持出品・備蓄品を準備！

今のうちに準備しておこう！

外へ避難する場合

非常時にすぐ持ち出せるよう、リュックサックなどに入れておきましょう。

持出品の例

- 食料・飲料水
- 携帯電話
- 充電器
- 薬
- マスク、体温計、消毒液
- 現金、通帳、印鑑
- タオル
- ビニール袋
- スリッパ

在宅避難する場合

浸水は長期間続く場合があるので、十分な備蓄品を用意しましょう。

備蓄品の例

- 1週間分の食料
- 1週間分の飲料水 (1人1日3ℓ)
- 携帯トイレ
- カセットコンロ・ボンベ

Point!

ローリングストックで無駄なく備蓄！



表紙の解説

2階へ避難できるかどうかは洪水避難決断ブックをご確認ください。避難する場合は十分な備蓄品の準備を。(check point 1,4)

避難指示発令後の車での避難は渋滞に巻き込まれる可能性があります。市外への避難はお早めに。(check point 2,3)

避難指示発令後は徒歩での避難が原則。避難所は事前に確認し、持出品はすぐに持ち出せるように。(check point 2,3,4)

NEXT

では、実際にマイ・タイムラインを作ってみましょう！

check point

5 情報収集手段を確認！

テレビ・ラジオや市ホームページ、SNS、防災行政無線のほか、避難行動の検討に役立つウェブサイト「川の防災情報」をご活用ください。

川の防災情報で確認できること

- ・川の水位と危険性
- ・洪水の予報・警報
- ・雨の状況 等



大雨の際は防災行政無線が聞き取りづらいことも。市のメール配信や緊急情報架電サービスをぜひご利用ください。



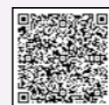
避難に必要な情報を整理しよう

check point

1 自宅の水害リスクを確認！



「洪水避難決断ブック」(令和3年4月に全戸配布)



2次元コードを読み取るか、冊子を用意して一緒に確認しよう！



マップの色で、周辺河川氾濫時の浸水の深さが分かります。

あなたの自宅は何色？ (○をつけよう)

- ピンク
- オレンジ
- きいろ
- みずいろ

たとえば、私の家は「きいろ」だから…洪水時は1階まで浸水するのね。

避難行動判定フローで、洪水時に自宅に滞在可能か分かります。

あなたは自宅に避難可能？ (○をつけよう)

可能 (階) ・ 不可能

私の家は…
・ はかかってない
・ 自宅は「きいろ」で2階建てだから、逃げ遅れたときは2階に避難できるんだね。

イメージ



Point!

自宅に滞在可でも、まずは避難を検討しましょう。自宅避難の場合は、十分な備えを！

※自宅の浸水リスクがアニメーションやグラフで具体的に分かる「浸水ナビ」もご活用ください。▶



5 緊急安全確保

4 避難指示

3 高齢者等避難

2 大雨・洪水注意報

1 早期注意情報

▲行動を促す情報

check point

2 避難のタイミングを考える！

「避難指示」までには必ず全員避難！
避難指示発令後は、在宅避難または原則徒歩で近隣避難所へ。車での避難は渋滞に巻き込まれる可能性があります。避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は、「高齢者等避難」で避難しましょう。

※避難情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は、適宜適切な避難行動を心がけましょう。

うちはおばあちゃんがいるから、早めの行動を心がけなくちゃね。